



キャリア支援に関する FAQ

【4 年次生】

Q: 合同説明会の中止が相次ぎました。大学として、情報をどのように収集し、代替となりうる機会についてどのようにアナウンスしていますか。

A: 大学キャリアセンターでは、WEB 公開とメルマガの 2 本立てで行っています。詳細は大学キャリアセンターの HP をご参照ください。

【WEB 公開】

2・3 月に予定していた「シゴト研究会」参加企業の情報を学内者限定で公開しています。また、学生の就活を止めないために「今できること」などを掲載しています。

【メルマガ】

4/8 より配信を始め、企業の探し方や個別企業情報について伝えています。

また、そのほかに、以下の支援を行ってきました。

- ・4/27 より個人相談(キャリア相談)を WEB (zoom 使用) で再開
- ・WEB 合同相談会(LIVE ストリーミング配信)を対象別(3 年・院 1 年対象は 5/7 より毎週(火曜日)12:30～13:00、4 年・院 2 年対象は 4/30 より毎週(木曜日)12:30～13:00、1 年・2 年対象は 5/29 より隔週(金曜日)12:30～13:00)で実施
- ・各種ガイダンスや個別プログラムも可能な限り WEB で実施

Q: 採用を見合わせる企業もあるようですが、今年度の就職は大丈夫でしょうか。

A: 大手就活情報サービス会社の2021年3月卒業予定者の調査によると、5月1日時点での内定率は5割を超えました。これは昨年の同時期とほぼ同水準です。企業は WEB 面接により選考を進めてきましたが、最終面接を6月へ先送りした企業も多くなっています。景気動向の変化などの可能性は指摘されていますので、企業の採用動向を注視することが必要です。学生は現在、既に応募している企業の選考と、新たに応募する企業へのエントリーシートの作成や面接の準備を行っている状況です。

Q: 希望していた企業の採用が中断しています。

A: 今後企業が採用活動を再開するか企業の動向を見守る必要がありますが、それにより就職活動をストップさせないことをおすすめします。他の企業・業界へと視野を広げ、新たな志望企業と出会う可能性を広げてほしいと思います。採用活動が再開したときに動ける準備にもなります。

【3 年次生】

Q: 新型コロナウイルスの影響で留学を中断して帰国しました。就活に不利でしょうか。

A: 今回の留学中断は、個人の力ではどうにもならないことなので、就活で不利になる要素ではありません。気持ちを切り替え、帰国後の生活を充実させられることが重要です。

Q: 現 3 年生の就職活動は、いつごろ動き始めたら良いでしょうか。

A: 就職活動は、例年通り6月に就職情報サイトを通じて、インターンシップに申し込むところから始まります。3 年生は、企業のインターンシップ情報について調べている時期です。今夏のインターンシップは、オンラインになる可能性が高くなっています。詳細・時期はまだ決まっていない企業がほとんどですので、企業の動きをチェックし、動ける準備をしておくことが望ましいです。インターンシップ選考のためのエントリーシートの準備については、キャリアセンターのセミナーや相談などをオンラインで受けることができます。

Q: 新型コロナウイルスの感染拡大の影響で、来年の採用活動はどのように変わるでしょうか。

A: 大手就職情報会社ディスコの調査によると「当初の計画通り採用する予定」という企業が全体の 68,1%となっています。

https://www.disc.co.jp/wp/wp-content/uploads/2020/05/s_kigyochosa_2021.pdf

ほとんどの企業がウェブ上で企業説明会や選考面接を実施しています。オンライン環境を整える、WEB 選考の準備を行うなどが必要となります。”

Q: 外資系企業への就職を希望しています。何か特別な準備が必要ですか。

A: 3 年生の夏のインターンシップに向けた準備が必要なのは、他の日系企業と同様ですが、外資系企業の場合、このサマーインターンがその後の就職活動に影響を与えることがあります。希望する企業の採用選考スケジュールを知った上で準備を進めることが大切です。

【1～3 年次生】

Q: 語学試験のスコアやその他の資格を持っていないと不利でしょうか。

A: 企業は学生の人間性を見ているため、語学力や資格があるから有利とは一概には言えませんが、無いよりはあったほうが取得までの努力も含め、評価はできると思います。語学試験のスコアや資格をエントリーシートなどの書類に記載できることも利点と考えられます。語学を活かした仕事や資格が活かせるような仕事を志望する場合には、アピールする材料の一つとなります。

Q: 3年次あるいは 4 年次の留学は、就活を行う上で不利でしょうか。

留学期間や時期によりますが、留学によって就活準備が遅れる懸念と留学生活に集中できない面

は予想されます。一方、これまでも、留学期間中に、WEB 上でエントリーや企業説明会に参加し、就職活動を行った先輩たちもいます。留学中にも SPI 対策や自己分析、企業研究をし、両立させる意思が必要です。

Q: 学部インターンシップは今から申し込めますか。

A: 学部インターンシップは、学部の学びと関係の深い企業および団体で夏季休暇期間中に2～3週間実習を行う科目です。5月に履修申請期間、6～7月に事前学習、夏休み期間にインターンシップを行います。今年度は、オンラインでのインターンシップを実施予定でしたが、履修申請期間はすでに終了しています。1～4年生を履修対象としていますので次年度以降の履修を検討してください。

Q: 異文化コミュニケーション学部からはどのような企業への就職が多いですか。

A: 情報サービス業・外資系企業を希望する学生が多く、「グローバル・ダイバーシティ・フラットな社風」を好む傾向があります。また製造業・運輸通信業への人気は根強いものがあります。「保護者のための大学案内」に学部ごとの主な就職先が掲載されていますので、参考までに御覧ください。

Q: 学部で、将来の進路について考える機会がありますか。

A: 学部公認の学生団体 LINK CIC を中心に、就職内定者や社会で活躍する卒業生のキャリア体験談を聞く機会などを多く開催しています。

その他ご質問がございましたら、[こちらの質問フォーム](#)にご記入ください。

後日、回答させていただきます。